



第2報

排水ポンプ車3台、照明車1台による支援活動を実施中

7月3日からの梅雨前線に伴う大雨による九州地方の災害復旧活動として防災技術センター(中国技術事務所)では、排水ポンプ車3台と照明車1台を派遣しており、6日夕方から久留米市、みやま市、大牟田市の3箇所で排水活動を実施しています。現地は大雨が続き予断を許さない状況となっておりますが、引き続き安全を確保しつつ、迅速な活動に努めています。

活動場所 ※国土地理院電子地図をもとに中国技術事務所作成



大牟田市での排水ポンプ車による排水作業
(九州地方整備局の排水ポンプ車と合同作業)



ポンプの設置場所と排水する場所などを打合せ中。



ポンプを設置中。
(支川側)

支川の水の流れ

↑洪水で水位が上昇した筑後川から支川への逆流を防ぐために、小形の水門を締めています。このため、上流から流れてきた支川の水を筑後川へ排水しています。



↓こちらの住宅地等に溢れた水を排水しています。

みやま市での排水ポンプ車による排水作業

排水ポンプ車とは?

排水ポンプ及び発動発電機を装備し、浸水被害の現場で排水作業を行います

「照明車」とは?

夜間における現地の復旧作業や、危険箇所の監視を行う為の照明設備として使用します

久留米市での排水ポンプ車による排水作業
(九州地方整備局の排水ポンプ車と合同作業)